

事業番号	03 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	コンプライアンスの推進	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課		
		実施期間	H27 ~	E-mail	comp-gvosei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策							

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令に基づく業務執行を基本としつつ、単なる法令遵守という受け身の姿勢に留まらず、社会の環境変化に敏感に対応し、必要ならばルール自体の見直しに柔軟に取り組むことにより、県民や社会からの要請に的確に応えることができる組織</li> <li>①「県民起点」の意識改革、②風通しのよい対話にあふれた組織づくり、③しごとと改革(しごとの質と生産性の向上)の一体的な取組により、県民の信頼と期待に応えることができる組織</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修、所属内での職員面談や不適切事案の共有等を通じたコンプライアンス意識の徹底と組織の風土改革</li> <li>内部統制の円滑な運用等による適正な事務処理のための体制の構築</li> </ul>	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員一人ひとりがコンプライアンスを「自分ごと」として捉え、リスク管理の意識を継続的に持って業務遂行するよう、各所属内での一層の浸透が必要。</li> <li>R2.4.1施行の内部統制制度を円滑に運用し、不適正な事務処理をなくすため、管理監督者以外の職員への内部統制制度の一層の理解促進が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的・継続的な所属長等への研修の実施及びコンプライアンス推進月間を通じた所属単位での各種取組により、職員全体へのコンプライアンス意識の一層の浸透を図る。</li> <li>内部統制推進員を配置するとともに、円滑な運用のための手引きを適宜見直し、浸透を図る。</li> </ul>

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修の拡充</li> <li>リスクマネジメントを踏まえたグループワークを主体とした所属長等研修を開催</li> <li>近年増加するハードクレームへの適切な対応について組織的に取り組むため、新たに職員向け県民対応研修会を開催</li> <li>各所属における風通しのよい職場環境づくりの取組</li> <li>コンプライアンス推進月間において全所属で不適切事案に係る問題点の意見交換等の取組を集中的に実施</li> <li>相談専用電話や職員相談員による個別対応の実施、外部専門家を講師に起用し研修を実施</li> <li>内部統制制度の実施体制の充実と確実な運用</li> <li>全所属による内部統制制度の確実な運用と定着、及び内部統制評価報告書の策定と議会への提出</li> <li>コンプライアンス推進参与の指導・助言等により、リスクマネジメントを強化</li> </ul>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組
	【DX】コンプライアンス推進参与及び外部講師との打合せについて、WEB会議を活用

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)						
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	事業コスト	R2年度 R3年度		R4年度		
										前年度繰越	0	0	要求	4,447
1	所属長等研修への参加者数	人	178	↗	198	→	230	200		当初予算	3,068	4,094	予算案	4,447
2	上記研修アンケートでの「理解できた」職員の割合	%	84.0	↗	93.0	→	93	90		補正予算	0	0	要求	4,447
3										合計(A)	3,068	4,094	予算案	4,447
4										うち一般財源	3,061	4,087	要求	4,441
5										決算額(B)	3,220		予算案	4,441
										職員数(人)	3.8	3.8		3.8
設定理由	成果指標	1.社会環境が変化している中、コンプライアンスの推進のためには、管理監督者が本県の目指すコンプライアンスについて十分理解することが必要であるため 2.研修による理解・習熟が重要であるため												
	目標値	1.対象者250名の8割を目標値として設定 2.過去の実績値を参考に目標値を設定												

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	03 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	コンプライアンスの推進			部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	職員の意識改革	3,068 千円	4,094 千円	要求 予算案	4,447 4,447 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	コンプライアンス推進本部会議の開催	直接	・全部局長で構成する本部会議でのコンプライアンス推進参与による指導・助言等【推進本部会議3回、重大リスクマネジメント検討2回】			
2	職員研修の実施	直接	・管理監督者等に対するコンプライアンス研修を実施【所属長等7回、新任課長1回、現地課長1回】 ・外部講師による迷惑クレーム対応の基礎知識等の研修会を開催 2回(東北信・中南信)			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	組織の風土改革	— 千円	— 千円	要求 予算案	— — 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	コンプライアンス推進月間の実施	直接	全ての所属において、一定の期間内の1か月間を設定し、不適切事案に係る問題点の意見交換等の取組を集中的に実施			
2	ハラスメント防止対策の拡充	直接	相談専用電話や職員相談員による個別対応の実施、外部専門家を講師に起用し研修を実施			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	適正な事務処理のための仕組みづくり	— 千円	— 千円	要求 予算案	— — 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	内部統制制度の運用	直接	全所属による内部統制制度の確実な運用と定着を図るとともに、内部統制評価報告書の策定と議会への提出を行う。			
2	リスクマネジメントの強化	直接	全部局長で構成する本部会議でのコンプライアンス推進参与による指導・助言等(上記コンプライアンス推進本部会議の再掲) 【推進本部会議3回、重大リスクマネジメント検討2回】			